



膠原病(こうげんびょう)とはどのような病気ですか？

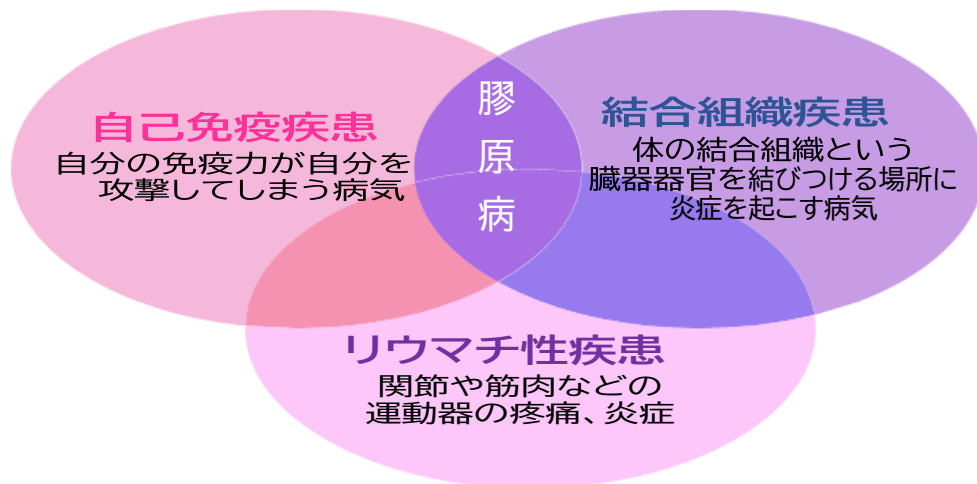
膠原病(こうげんびょう)とは、ひとつの病気の名前ではなく全身の血管や皮膚、筋肉、関節などに炎症が見られる病気を合わせたものをいいます。原因不明の発熱や全身倦怠感、湿疹、関節の痛み、指先が白くなる(レイノー現象)などの症状が共通してみられます。女性に多く見られる病気で、比較的若い女性の不明熱(原因不明の発熱)として発見されることが多いです。

全身性エリテマトーデス(SLE)やリウマチなど数種類の病気が含まれています。

膠原病には、似ている病気の概念がいくつかあります。



< 膠原病の概念 >



代表的な膠原病として

関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎／多発性筋炎、混合性結合織病、シェーグレン症候群の他に全身の血管に炎症を起こす高安病、巨細胞性動脈炎、血管性多発動脈炎、ANCA 関連血管炎、コーガン症候群などの血管炎、脊椎関節症(強直性脊椎炎・乾癬性関節炎などを含む)、IgG4 関連疾患、ベーজেット病、成人発症スチル病などがあります。

膠原病を発症する原因として

私たちの体には、細菌やウイルスなど異物から自分の体を守るための『免疫』という機能があります。

自分の体を異物として攻撃することを『自己免疫』と言います。

以前は原因不明とされていましたが、『自己抗体』が何らかの原因で体の中に出来てしまい、関節・筋肉・皮膚などに対して反応し炎症が起こるとされています。



膠原病の治療

免疫作用を抑えるために副腎皮質ホルモン(ステロイド薬)や免疫抑制薬を使用します。

副腎皮質ホルモン(ステロイド薬)には易感染症、不眠、精神不穏といった精神症状、血糖、血圧上昇、コレステロール上昇、動脈硬化、白内障、緑

内障、胃潰瘍、骨粗鬆症など多くの副作用があります。
 特に女性では骨粗鬆症は大きな問題となるため、同時に治療していきます。
急にステロイドを中止すると急性腎不全という症状を起こすことがあり自己判断で中止しないことが大切です。
 また、薬と同時に日常生活も注意が必要です。

- ・喫煙は病気の発症や症状が悪化することがあるため、なるべく禁煙しましょう。病気によっては紫外線が病気の悪化となるため日焼け止めや長袖の服で日焼けを避けてください。
- ・バランスのとれた食事をとり、適正体重を保つようにしましょう。食後は歯磨きをおこない歯周病予防します。うがいや手洗いをしましょう。
- ・疲労をためないよう十分な休養をとり、規則正しい生活をするのが大切です。病状が安定しているときは、適度な運動をおこない筋肉や関節の機能を保つようにしましょう。



骨粗鬆症の治療

骨粗鬆症の治療には、飲み薬や点滴、注射などがあります。
 次の表に主な薬があります。主治医と相談してください。

- ◎骨に足りない栄養素を補う薬
 カルシウム薬やビタミン剤
- ◎骨が壊されるのを抑える薬
 ビスホスホネートや女性ホルモン剤
- ◎骨が作られるのを促す薬
 副甲状腺ホルモン剤



	薬の種類	薬の商品名の一例
骨に足りない 栄養素を補う薬	カルシウム製剤	アスパラ CA アルファロール
	活性型ビタミン D	ワンアルファ エディロール
骨が壊されるの を抑える薬	ビスホスホネート	アクトネル・ベネット フォサマック・ボナロン ボノテオ・リカルボン ボンビバ
	女性ホルモン剤	エリストール エストラーナ・ジュリナ
	サーム(SERM) デノスマブ(抗 RANKL 抗体薬)	エビスタ・ビビアント プラリア
骨が作られるの を促す薬	副甲状腺ホルモン剤(PTH)	テリボン フォルテオ

編集後記

この病院に赴任してきて早1年が過ぎました。
 関節リウマチ・膠原病は全身に様々な症状が出るため複雑な面を持つ疾患ですが、薬できちんとコントロールできる病気です。

一人一人の患者様に時間がかかって外来ではお待たせしてご迷惑をおかけします。
 頑張っていますので、今後ともよろしくお願ひします。

